



平成30年度「全国学力・学習状況調査」結果についてのお知らせ

■この調査は・・・

義務教育の機会均等とその水準の向上のために、児童生徒の学力や学習の状況を把握・分析して教育施策の改善を図るとともに、一人ひとりの児童生徒の学習の課題を把握して指導改善につなげるために実施しました。本校の子どもたちの課題について共通理解を図り、学校・家庭・地域が一体となって学力・学習状況の改善に取り組めるよう、結果の概要をお伝えします。

■調査の結果は・・・

対象が小6と中3、教科も国語／算数・数学／理科に限られています。したがってここに示す結果は児童生徒の「学力の特定の一部分」であることをご理解ください。（理科は、3年に1度の調査となります。）

1 調査結果について

■学力調査結果からみえる本校の子どもたちの姿

- ・国語、算数ともに「知識・技能」をみるA問題の方が、「活用」の力をみるB問題よりも正答率が高い傾向が続いています。また、平均正答率は、A・B問題ともに全国とほぼ同程度です。
- ・国語では、相手や目的に応じ、自分が伝えたいことについて、事例などを挙げながら筋道を立てて話すことに学習の成果が出ています。一方、目的や意図に応じて、文章全体の構成の効果を考えること、主語と述語との関係などに注意して、文を正しく書くことに課題がありました。
- ・算数では、昨年度諸調査から本校で重点課題とした「数量の関係を理解して数直線上に表すこと」に学習の成果がみられます。また、全国や県に比べ記述式問題の正答率が比較的高く、本校で取り組む学習規律、ノートのとり方指導、問題解決型学習の成果がみられます。

■質問紙調査からみえる本校の子どもたちの姿

- ・よい傾向がみとめられる項目
「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思いますか」「将来の夢や目標を持っていますか」について高い数値を示しています。また、昨年度高かった「学校の授業以外に、普段の1日当たりの学習時間が1時間未満」とした子どもの割合が下がり、県や全国平均程度の割合になってきています。
- ・課題となる項目
「学級の友達との間で話しあう活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」とした子どもの割合が、全国や県の割合に比べて低いです。
「5年生までの授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた」にあてはまらないとした子どもの割合が高いです。

2 これからの取組について

■学校で取り組んでいくこと

- ・国語では、発表原稿や報告文を書く際に、伝えたいことを適切に、または効果的に伝えるために、教科書に出てくる説明文の指導と関連しながら、学年に応じた構想・構成指導を重視して行います。読むことの指導では、根拠となる文章に線引きし、要点をまとめたり、簡単に要約したりする学習を積み上げます。
- ・主語と述語の正しい照応を確実に習得するために、日常生活上で実感を伴う学習を取り入れていきます。
- ・高学年児童が、自分の考えを作文に綴り、相手に効果的に伝えられるように推敲を重ねて発表する「お話タイム」を、引き続き継続して毎週木曜日の給食時に全校放送で行います。話し手は考えを伝える力を磨き、聞き手は中間の発表に学びます。
- ・算数では、学習規律、ノートのとり方指導、問題を数直線に表すこと、考えを文や式を使ってノートに表現すること、問題解決型学習の成果がみられるので、今後も全学年で取り組みを継続していきます。

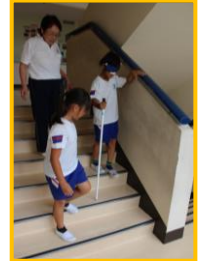
■家庭において取り組んでいただきたいこと

- ・「家庭学習の手引き」も活用し、子どもたちが自らの学習に自主的に取り組みますよう、引き続き温かいご支援をお願い致します。
- ・ゲームや携帯電話、スマートフォン等の使用時間を再確認し、時間のルールを守らせましょう。
- ・地域や社会で起こっている問題や出来事を知り、自分の考えが持てるように、親子一緒にニュースや新聞をみたり、家庭で話題にしたりしましょう。

■ 4年生が福祉体験学習を行いました！～高齢者疑似・車椅子・白杖体験～

9月6日（木）に4年生は、社会福祉協議会及び日赤から多くのボランティアの皆様に来ていただき、高齢者疑似体験を行いました。体におもりをつけた上に視野を狭めるめがねをつけて、高齢者が歩く大変さを体感しました。（体験の様子は、この日のUTYの「ニュースの星」の中で、紹介されました。）

また、10日（月）には、車椅子・白杖体験を行いました。今後、4年生は福祉講話も予定されています。その成果は、2学期の終わり頃に総合的な学習の時間で発表します。



■ 組立体操に向けて～2回目のコーチ指導～

9月6日（木）に、花輪様をはじめ3名のアスとれのコーチに来ていただき、5校時は5年生、6校時は6年生が組立体操の指導を受けました。組立の基本となる支持姿勢のコツや意識すべきポイントなどを指導していただき、安全に練習を進める上での基礎固めができました。子どもたちも真剣に取り組むことができ、その態度も素晴らしかったです。運動会当日も完成度の高い演技を期待しています。



■ 第2回協力者会議

9月7日（金）の午後3時30分より、多くの関係者の皆様にご出席していただき、第2回協力者会議が開かれました。運動会や学校開放日などの連絡のあと、通学路の危険箇所や子どもたちの様子などの情報交換を行いました。今後とも、子どもたちが安全な学校生活を過ごすことができますように、ご協力ご支援をよろしくお願いいたします。



■ 「ふるさと」の合唱を披露しました！

第2回協力者会議の前に、お世話になっている皆様へ感謝の意味を込めて、NHKコンクールへ参加した子どもたちの歌声をプレゼントしました。（前回は6年生の合唱を聴いていただきました。）久しぶりに歌うNコン自由曲の「ふるさと」でしたが、協力者会議出席の皆様の方に響いた素敵な歌声でした。



NHKコンクールの様子はNHKテレビ「かいだキ」や「ヤマナシ QUEST」で紹介されました。

